

# 第10回バドミントン競技実施要項

## 1、競技種目

- ① シングルス 男子シングルス 女子シングルス
- ② ダブルス 男子ダブルス 女子ダブルス 混合ダブルス

## 2、競技規則

平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程による。

## 3、出場資格

- ① 出場人数について、加盟団体毎に参加制限をしない。
- ② 同一選手は、2種目までエントリーできる。
- ③ ダブルスのペアは、加盟団体内で組めない場合、他県選手と組むことができる。

## 4、競技方法

各種目ともトーナメント方式で行う。但し、参加状況により、予選リーグ、決勝トーナメント方式で行うことがある。競技方法の決定は競技主管で行う。

## 5、使用シャトル

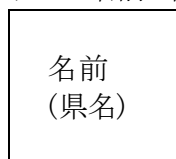
(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。

## 6、組み合わせ

参加申込み締切り後、実行委員会において競技主管の立会いのもとで、代理抽選により決定する。

## 7、競技服装

- ① 服装は(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用するものとする。
- ② 選手は着衣の背部にゼッケンをつけるものとする。
- ③ ゼッケンの名前で読みにくいものはふりがなをつける。



たて 18 cm

よこ 25cm ※ 白地に黒字

## 8、表彰

各種目とも、競技終了後閉会式において行う。

## 9、注意事項

- ① 試合は、21点の2ゲーム先取の3ゲームとする。(ラリーポイント制)
- ② すべてのゲーム中に、一方のサイドが11点になったときに60秒を超えないインターバルを、第1ゲームと第2ゲームの間及び第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を越えないインターバルを認める。
- ③ 選手はコールを受けた後、5分以内にコートに入ること。
- ④ 審判員の判定に対して疑問のある場合は当該プレーヤーに限り質問することを認める。ただし、抗議あるいは異議であってはならない。
- ⑤ タイムテーブルはあくまでも予定時間であり、時間が早まる場合もあるので、場内放送(提示)に特に注意すること。
- ⑥ 審判員の合図について
  - (1)「アウト」は両腕を水平に広げて合図する。
  - (2)「イン」は右手でそのラインを指す。
  - (3)「フォルト」は手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。
  - (4)「レット」(無効を意味し、やり直し)は、両手を軽く握り、親指を立てて前につきだす。
  - (5)「エンドの交代」は、両手を左右に伸ばし、それを前で交差させて示す。

⑦ 会場について

会場の状況によっては、シャトルが障害物に当たったときの会場ルールを設ける。この場合、大会当日、大会役員・監督・主将に告示する。

# 第10回バドミントン競技 会場案内図 ①

鹿児島市民体育館 鹿児島市坂之上1丁目 21-1

TEL099-261-5115



## 第10回バドミントン競技 会場案内図 ②

### 鹿児島市民体育館

鹿児島市坂之上1丁目21-1

TEL099-261-5115



#### お車でお越しの場合

- ・鹿児島市街地から車で35分
- ・鹿児島空港から車45分
- ・谷山ICから車で12分

#### バスでお越しの場合

～鹿児島交通バス～

- ・鹿児島市民体育館バス停下車

#### JRでお越しの場合

- ・指宿枕崎線 坂之上駅下車